

熊本託麻台リハビリテーション病院広報誌

たくまだい

Vol. 11

2016.12

Take Free



特集

「小児リハビリテーション」



熊本託麻台
リハビリテーション病院

病院基本理念

わたくしたちリハビリテーションに携わるものは、

地域の皆様とともに、住み慣れた町で自分らしく安心して

健康に暮らせる社会を築くことを目指します。

病院基本方針

- 1 地域の皆様の声に耳を傾け、信頼される医療を提供します。
- 2 あらゆる人たちと手を携えてチーム医療を推進します。
- 3 質の高い早期からのリハビリテーションを実施し、生活再構築を目指します。
- 4 積極的な地域リハビリテーションにより、健全な町づくりに努めます。
- 5 新しい知識を吸収し、社会に誇れる人材を育成します。



写真：病院南側道路沿いの並木とテラス

患者さんの心の声を聴く 「傾聴ボランティア」

理事長 平田好文



熊本地震から1ヶ月経つたときでしょうか。

何人かの看護師さんから「患者さんの話をゆっくり聞いてあげる時間がありません。どうしましょう」と相談がありました。

その頃は併設の老健施設から140名の入所者の方々を病院のリハ室に受け入れ、病院の病床も周囲の病院や介護施設からの受け入れで満床状態。わたしも含めて、職員も多数被災している状況でした。

皆、医療事故が起きないように地域を守らなければという思いで、必死で頑張つて生きてきたと思います。

何とかならないかと悩んでいた時に、久留米の聖マリア学院大学の看護学部教授 日高先生と教室の方々が応援に来てくださいました。

「看護学生さんに傾聴ボランティアの研修をお願いしたいのですが、どうでしょう。」と相談してみました。

「傾聴ボランティア」は東日本大震災のときに組織化され、東北を中心に活動が続いています。熊本で組織化されたところはまだないようです。

久留米に持ち帰って検討された結果、やってみましょうとの返事をいただき、6月から開始することになりました。

6月は毎週日曜日の計4回、7・8・9月は月1回10〜20名の看護学生さんが久留米から来られて病棟の患者さんのお話を聞いてくれています。

胸がつまる文章が学生さんのレポートに並んでいます。

この傾聴ボランティアの企画には3つの目的がありました。

被災していない他県の看護学生さんに熊本地震の状況と患者さんの心の声を聴いてほしかったこと

看護学生さんが社会に出る前に、患者さんの声を聴くことが大事だということを知ってほしかったこと

被災しても必至で働いている病棟の看護師さんやリハスタッフをはじめ、すべての職員が地域を愛する心を知ってほしかったこと です。

看護学生さんの文章です。

「病院での活動は看護学生だからできるボランティア。厳しい環境下での看護師の在り方が分かり、災害看護への興味が高まった。」

他にも涙が出てくる文章が並んでいました。

患者さんや病棟スタッフと久留米の看護学生さんの関係は今後、学生さんの成長にきつと役立つであろうと感じています。

今後も続けて熊本の看護学生さんともやっていければと思っています。



当院の小児リハビリテーション

リハビリテーション部



本

院の小児リハビリテーション室は、1985年（昭和60年）に熊本市内では最初となる、障がいを持つ子ども達に対する専門的リハビリテーションを提供する施設としてはじまりました。

今年で31年目を迎えた歴史ある施設です。年間約700名（平成27年度実績）の子ども達が、熊本市及び周辺の市町村から通院されています。

また、脳性麻痺、ダウン症、発達障がい等様々な病気の子ども達も利用されています。



小児リハビリテーションは

どんな事をするの・・・？

理

学療法

当院における理学療法（PT：Physical Therapist）では、主に乳幼児期を中心に学齢期まで幅広く関わっております。

主に運動の発達に遅れが見られるお子様に対して寝返りやお座り、ハイハイなどの運動の発達を促しています。

原因疾患によって、また、そのお子様によって変わりますが、大まかには、年齢が低く、様々な運動・感覚学習が望める時期は、坐る、立つ、歩くなどの基本的な動作能力を伸ばしていく、就学以降の時期になると獲得した基本的な動作能力を、学校等の生活場面へ生かせるような治療

（立ちしゃがみ、屋外歩行、楽な学習姿勢の練習など）を行っていきます。同時に、姿勢の変形、関節硬縮（関節が硬くなる）を予防していきます。

ただし、就学以降の時期になっても、お子様は成長を続けますので、獲得できる可能性のある動作・活動に対するアプローチは継続していきます。

作業療法

当院における作業療法

(OT: Occupational therapist)
では主に乳児期から学齢期まで幅広く関わっております。

遊び(感覚・遊具の操作・コミュニケーション・身辺動作(食事・着替え)・学習の基礎技能(はさみ・書字・定規など)といった日常の作業活動がうまく行えることを目的に、心身機能の向上、環境の調整などを主に関わらせていただいております。



写真：当院の小児リハビリ訓練室



写真：小児リハビリ訓練のようす

また、必要に応じて福祉用具の情報提供を行い、製作過程にも関わらせていただいております。お子様の発達に適した環境調整(おもちゃの種類・位置・場面設定など)を生活の中に取り入れやすいよう、ご家族と相談しながら行っております。

言語聴覚療法

言語聴覚療法 (ST: Speech-

Language-Hearing Therapist)
では、患者様に合った遊び・やり取りを通して言語・認知発達を促しております。

お子様の興味・能力に併せて目標を設定し、家庭で出来る遊びや関わり方のアドバイスをしております。

併せて、ご家庭・園など生活の場で生じる様々なコミュニケーション上の問題を解決できるように支援を行い、諸機関とも情報交換し、お子様とご家族のQOL向上を目指します。

STは現在、当院の受け入れ体制が十分ではなく、PT・OTいずれかをご利用の方のみ対応させて頂いています。



写真：当院小児担当 大谷宜伸先生



写真：当院の小児リハビリスタッフ

看護部のシンボルマークに願いを込めて

看護部長 猪本伸子



今回、看護部のシンボル
マークを考案しました

看護部の理念は、「患者
さんの人間としての尊厳及
び権利を尊重した看護を行
います」としています。

この理念を基に忙しい、厳
しい業務の中でも「患者さ
んの尊厳・権利を考えなが
ら思いやりの気持ち忘れ
ないように、患者さんに向
き合っていきましょう」と
みんな一人ひとりが考え、
業務を行っています。

その気持ちを日頃から大切に
し、また自分たちの励みにも
しています。

そんなみんなの気持ちを形に
し、日頃からいつでもどこで
も、また何かあった時に気づ
かされるように今回シンボ
ルマークを作成することにし
ました。

このマークは、看護師から公
募し選んだものです。

今回のシンボルマークは、
チューリップを
モチーフにして考えました。

チューリップの花言葉が「思いや
り」であり、みんなから愛される
花でもあります。

描かれた外側の看護師のチュー
リップから「思いやり」のしずく
が患者さんに落ちて、患者さんが
元気になりますようにとの願いが
込められています。

またその患者さんの回復する笑
顔でまた看護師も元気になるよ
うそれが繰り返されていくこと
を考えました。

このシンボルマークによって
理念が心に刻まれ、より良い看
護につながり、また看護師一人
ひとりの心の支えとさらなる
チームワークにつながっていけ
ればと思います



写真：新設された看護部ロゴマーク

内科

かく まゆみ
賀来 万由美先生

着任のごあいさつ

みなさん、こんにちは。
平成28年9月から内科医として着任しました賀来万由美です。

もともとは倉敷にある川崎医科大学血液内科で研究・診療をしておりましたが、2001年アメリカ同時多発テロ前日に渡米、以後8年間ポストンのハーバード大学医学部付属のチルドレンズホスピタル血液腫瘍科で研究生生活を送りました。

その後、故郷である熊本に戻り、くわみず病院で約7年の内科医としての勤務を経て、今回熊本託麻台リハビリテーション病棟のメンバーに加えていただきました。



専門的に学んだのは血液内科ですが、総合内科医として幅広い疾患を経験もし、また以前は更年期障害などの相談を受ける女性外来や、睡眠外来ではいびきや日中の眠気が問題になる睡眠時無呼吸症候群なども診ていましたので、何か気になることがあれば気軽にご相談ください。

まだ地震の傷も癒えないこの土地の皆様のお力に少しでもなればと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

Cosmopia information

おのうえくらぶ

介護予防教室「尾ノ上倶楽部」をはじめました

平成28年度熊本市地域支え合い体制づくり事業として「尾ノ上 倶楽部」をはじめました。

活動内容は「体力増進・介護予防体操・体力測定・サポーター養成」などをメインとしており、毎週水曜日（祝日休み）に介護老人保健施設高齡者支援センターコスモピア熊本2階で開催しています。

「参加無料、予約不要、どなたでも参加可能」



写真上：グループディスカッションのようす

お問い合わせ：在宅支援リハビリテーションセンター たくまだい
電話 096128516720
送迎はございませんので公共交通機関等をご利用の上お越し下さい。
尚、車でお越しの方は有料駐車場をご利用ください。

- ・準備物
タオル/飲み物（水分補給用）
- ・服装
動きやすい服装

初回ご利用時のみ、同意書の記入をお願いします。
担当：宮原・福島



写真上：シナプソロジー
（身体・感覚・発声をともなった体操）

身体を元気に回復するための料理

筑前煮ちくぜんに

栄養管理科 安達



【 参考献立例 】

ご飯 160 g

筑前煮 鶏肉、大根、蓮根、人参、干し椎茸
絹さや、サラダ油、だし汁、砂糖
濃口醤油、酒、みりん

オムレツ 鶏卵、玉葱、ロースハム、サラダ油
牛乳、塩、胡椒、ケチャップ
みじんパセリ

味噌かけ 胡瓜、あさりむき身、赤とさか
味噌、砂糖、濃口醤油、すり胡麻
みりん

お吸い物 絹豆腐、わかめ、小葱、だし汁
薄口醤油、みりん、酒、食塩

ビタミンやミネラルをたくさん含む旬の野菜を使って
温かい料理を食べましょう。

熊本地震や豪雨・猛暑で体力が低下し、猛暑の夏から寒い季節への変わり目にさらに体調をこわしやすくなります。

冬の寒さに向かって弱った体を回復させるために体調を整えましょう。「温かい料理を食べて」体力をつけましょう。

当院ホームページで栄養管理科だよりを配信しています。

Google

熊本託麻台リハビリテーション病院 栄養管理科だより

で検索。

<http://www.horio-kai.or.jp/020takuma/eiyou.html>



Recipes

回鍋肉



材料（4人分）

肉下味 豚バラスライス 60g 豚ロース 140g
濃口醤油・酒 各小さじ1 鶏卵1/3個 片栗粉少々
サラダ油 キャベツ1/4個 玉葱小1個 赤黄パプリカ
ニンニク少々 豆板醤小さじ1 赤味噌大さじ1
砂糖 小さじ1/3 濃口醤油小さじ 1弱

作り方

肉を食べやすい大きさに切って肉に味を付けておく
こげ難いフライパンにサラダ油を軽く熱しにんにくを炒める
肉を入れ炒めて、取り出す。食べやすい大きさに切った玉葱と
キャベツを軽く炒め取り出した肉を加え、豆板醤・赤味噌・
砂糖・濃口醤油炒め最後にパプリカを加える。

山芋千切りにだし醤油で味を付け、刻みのりを上から乗せプチトマトを添えた小鉢の一品と一緒に食べてみては如何でしょうか。



簡単ミートローフ

材料（4人分）

合挽肉200g 玉葱小1個 パン粉20g 鶏卵1/3個 塩、胡椒
牛乳 大さじ1 サラダ油 南瓜 160g（1/4個）
ソース：ケチャップ大さじ2 ウスターソース大さじ1
赤ワイン小さじ1 砂糖少々

作り方

玉葱をみじん切にして炒めておく
パン粉に牛乳を加え軟らかくなるまで置く
と ・鶏卵を合挽肉に加え塩胡椒で味をつけ混ぜ合わせる
フライパンに広げ両面を中心まで火が通るまで焼く
ソースの材料を煮詰めて焼きあがった肉にかける
南瓜は薄く切って蓋付きのフライパンで両面を焼き胡椒をふる。



information

12/25

病院クリスマスイルミネーション

平成28年12月1日よりクリスマスまでの期間限定で病院の正面玄関、国道道路側にクリスマスイルミネーションが点灯しました。



写真：国道道路側のイルミネーション



写真：正面玄関前のイルミネーション



12/10

法人合同忘年会

平成28年12月10日
(金)メルパルク熊本にて法人の合同忘年会が開催され多くの職員が参加しました。



写真：合同忘年会の様子

11/25

熊本SCS EveningDiscussion

平成28年11月25日(金)、当院にて脊髄刺激療法(SCS)の取り組みの紹介、意見交換を目的として医療関係者向けに「熊本SCS EveningDiscussion」を開催し活発な意見交換が行われました。
今後情報・意見交換を目的とした会を計画していく予定です。



写真：SCS EveningDiscussionの様子

10/18

病院地震訓練

平成28年10月18日(火)、熊本に震度7の地震が発生した想定で訓練が実施され、各部門が連携して患者さま、職員の安全確保、情報収集、避難搬送の連携確認を行いました。

今後も定期的に様々な訓練を行うことを計画しています。



写真：負傷者の搬送訓練



写真：患者トリアージの実施



写真：対策本部に届く情報の収集・整理



10/2

平成28年度病院対抗

ソフトボール大会出場

平成28年10月2日、菊池市営都市公園 多目的グラウンドにて開催された病院対抗ソフトボール大会に出場。堀尾会チームは残念ながら入賞することはできませんでしたが、素晴らしいプレーを見せてくれました。



上写真：試合風景



上写真：競技参加スタッフ

当院からのお知らせをFacebookで公開しています。当院ホームページからリンクをクリックするか下記のQRコードからスマートフォンでアクセスできます。



外来診療スケジュール

平成28年11月1日

診療科	診察室		月	火	水	木	金	土
リハ科		午前	-	小原 兒玉 平田	兒玉 平田	平田	大串 第2・4	-
		午後	-	兒玉	兒玉	-	大串 第2・4	-
リハ科 (前再診)		午前	大谷	早野	賀来	小川	安川	担当医
		午後	安川	安川	安川	安川	安川	担当医
特殊 外来		午前	小原	-	小原	-	後藤 第2	-
		午後	-	-	後藤	後藤	-	-
小児科 リハ科		午前	-	-	大谷 第1・3・5	大谷	大谷 第1・3・4・5	-
		午後	大谷	大谷	-	大谷	熊大 第 2・4	-
神経 内科		午前	-	-	-	宇山	宇山	-
		午後	-	宇山	宇山	-	-	-
整形 外科		午前	横内	横内	-	横内	鈴木(熊大)	-
		午後	-	岡田(熊大)	-	-	-	-
内科 循環器科 消化器科		午前	宮瀬	馬場	尾崎	早野	山本 (熊大)	-
		午後	早野	深堀	宮瀬	尾崎	-	-
脳外科		午前	村上	-	-	-	-	-
		午後	-	村上	村上 NPH・ITB 外来	國徳	山田(熊大) 第2・4	-
検査	内視鏡	午前	尾崎	宮瀬	宮瀬	宮瀬	-	-
	エコー	午後	尾崎	宮瀬	宮瀬	宮瀬	-	-
特殊 クリニック		午後	-	-	放射線診断 前原	放射線診断 池田	義肢装具 クリニック 第1・3渡辺	-
禁煙外来			村上 (要予約)					
健診		午前	-	東(愛)	五十嵐 第2・4	東(愛)	脳ドック	-
		午後	-	-	-	-	-	-

診療スケジュールは医師の出張等で変更する場合がございますので受診の際は、電話にてご確認ください

受付時間

月曜～金曜

午前 8:30～11:30

午後 1:30～4:30

土曜日(リハ再診のみ)

午前 8:30～11:30

午後 1:00～4:30

休診日：日曜・祝日

面会時間

平日(月曜～金曜)

午後 2:00～午後 8:00

土・日・祝日

午前10:00～午後 8:00



〒862-0924 熊本市中央区帯山8-2-1

Tel 096-381-5111

<http://www.horio-kai.or.jp/020takuma/hor020.html>



広報誌に掲載している患者様の写真はすべて本人の同意を得た上で掲載しております。